



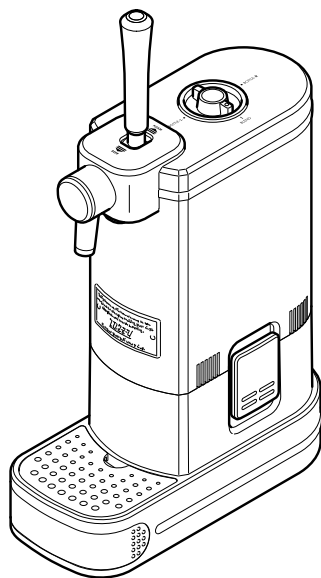
# ビアカクテルサーバー

品番：K-BE1

## 家庭用

### もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称	5
ご使用の前に	6
電池の入れかた・交換のしかた	7
使いかた	8
お手入れのしかた	11
故障かなと思ったら	14
製品仕様	16
保証書	16



おすすめレシピは  
ホームページまで！

## ユーザーズガイド


このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。  
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。


# LADONNA


# 安全上のご注意

## ●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）


本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。


 **危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。


 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

## ●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。


 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

 **危険**

 電池から漏れた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受ける。  
失明や目に障害を負う可能性があります。


 **警告**

 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用したりしない。  
事故・けが・故障の原因となります。

**分解・改造はしない。**  
火災や感電の原因となります。

**本書に記載されていない操作はしない。**  
事故や故障の原因となります。

**直射日光が当たる場所、高温多湿の場所、火気の近く、酸、油を使う場所で使用および保管をしない。**  
火災・感電・事故・色あせ・変形の原因となります。

 本製品を踏む、叩く、落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない。  
故障・破損・けが・感電の原因となります。

**破損や変形があるときは、電池を取りはずして絶対に使用しない。**  
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

**本体や本体開口部にピンや針金などの金属物など、異物をいれない。**  
感電・やけど・火災・故障の原因となります。



**ぬれた手での操作、電池の取り扱いをしない。**

感電や故障の原因となります。

**本製品は防水ではありません。本体を水に浸したり、流水をかけたりしてぬらさない。故障・火災・感電の原因となります。**

**お手入れのときは、シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤などを使用しない。**

変色・変形・感電・故障の原因となります。



**電池はお子様の手の届かないところに保管する。**

口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



**お手入れする際は、必ず電池を取りはずす。**

感電や故障の原因となります。

**異常・故障時には直ちに使用を中止し、すぐに電池を取りはずす。そのまま使用すると火災・感電・けがの原因となります。**

**必ず指定の電池を使用する。指定以外の電池を使用すると事故の原因となります。**

**液漏れした電池から出た液体が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに洗い流す。**

そのまま放置すると皮膚に障害が残ることがありますので、すぐに大量のきれいな水で洗い流してください。



**本来の使用方法以外の目的、用途に使用しない。**

誤った使用方法をしたときは、けがや故障の原因となります。

**本製品の上に物を乗せたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本製品を置かない。落下したり、倒れたりしてけがの原因となります。**

**本製品は一般家庭用のため業務用として使用しない。**

火災・故障の原因となります。

**各部品は冷蔵庫や電子レンジ、オーブンなどにいれない。**

けが・破損・故障の原因となります。

**固形物が入っている飲料、半固形物、粘度の高い飲料、油分の多い液体は使用しない。**

故障の原因となります。

**飲料ではない液体は使用しない。**

故障の原因となります。



**水や油のかかりやすい場所で使用しない。**

火災・故障の原因となります。

**内部に使用済みの缶や瓶などを入れたままにしない。**

故障や変形、本体内部のカビなどの原因となります。

**本体を冷蔵庫や冷凍庫にいれない。**

故障の原因となります。

**電池の⊕⊖極を正しくいれ、新旧の電池や種類の違う電池をまぜて使用しない。**

発熱や液漏れ、破裂などによる本体の破損やけがの原因となります。

**本製品を移動・運搬する場合は、内部に缶や瓶などを入れたまま行わない。**

事故・けが・故障の原因となります。

**保冷剤を急速冷凍しない。**

保冷剤の破損の原因となります。

# 安全上のご注意 (続き)



グラスはトレイに置かず、必ず手に持って注ぐ。

グラスが倒れて、思わぬ事故や破損の原因となります。

長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしておく。

電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。



使い切った電池はすぐに取りはずす。

そのまま放置すると、発熱や破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。

使用後は必ず本体内部のお手入れを実施する。

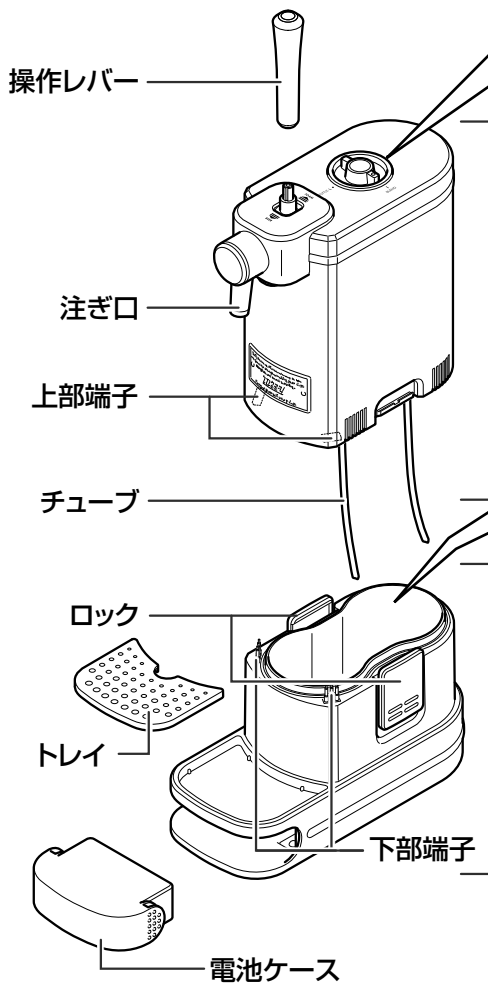
お手入れをせずに不衛生に使用すると、健康を害するおそれがあります。

## 使用上のご注意

- 本製品は一般家庭用です。その他の用途にはお使いにならないでください。
- アルカリ乾電池専用です。マンガン電池や充電電池を使用しないでください。
- 20歳未満の者の飲酒は法律で禁じられています。
- 水平な場所でご使用ください。
- 本製品は飲料専用です。飲料ではない液体は使用しないでください。また、固形物が入っている飲料、半固形物、粘度の高い飲料、油分の多い液体は使用しないでください。
- ウィジェット方式などの缶の中に固形物が入っている缶は使用しないでください。うまく吸い込めない場合があります。
- 本体には、500mL以下の缶、500mL以下のペットボトル、瓶ビール中瓶以下の瓶が使用できます。特殊な形の缶やペットボトル、瓶は使用できない場合があります。
- 保冷剤は食品ではありませんので、食べたり飲んだりしないでください。
- 温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しないでください。故障・変形の原因となります。
- 保冷剤が破損して内容物が肌に付着した場合は、早めに水で洗い流してください。保冷剤の内容物には毒性はありません。
- 保冷剤は加熱したり、熱源の側に置かないでください。
- 付属の保冷剤は冷えた飲料を保冷するために使用します。飲料自体を冷やす効果はありません。
- 保冷剤使用時には、保冷剤が結露することがあります。
- ビールはよく冷やしてご使用ください。よく冷えていないと、泡が多く出る場合があります。
- 使い始めは本体内部が温かいため、ビールが温まり、泡が多く出る場合があります。
- ビールに混ぜる飲料によっては、混合後に泡が多く出たり、泡があまり出なくなることがあります。
- 2本の飲料をセットして、BLENDで混ぜ合わせ使用したとき、片方の飲料が残る場合がありますが、故障ではありません。
- ビールの適温は、夏なら4～6℃、冬なら6～8℃です。冷蔵庫などで調節してご準備ください。
- グラスはきれいに洗って、自然乾燥後によく冷やしたものをお使いください。
- グラスを必ず手に持ってビールを注いでください。トレイにグラスを置いて注がないでください。
- 同量の飲料を1:1の混合率で使用しても、片方の飲料が先になくなる場合があります。
- 40℃以上の熱い液体を入れてください。破損・変形・変色・故障の原因となります。
- 使用後は必ず本体内部のお手入れ(12ページ)を行い、清潔に保ってください。お手入れをせずに不衛生に使用すると、健康を害することがあります。
- 40℃以上のお湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機などを使用したりしないでください。変色・変形・劣化や破損などの原因となります。
- 飲料交換時や清掃時にチューブを強く引っ張らないでください。破損の原因となります。

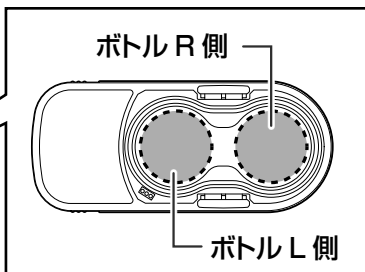
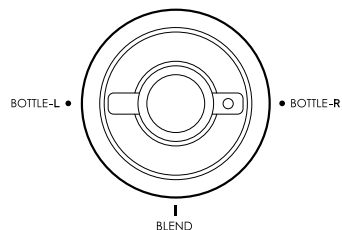
# 各部の名称

## 本体

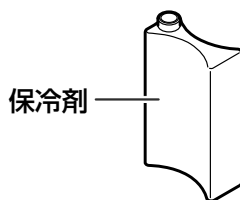


## ■ ボトル切り替えダイヤル

ボトル切り替えダイヤルを操作すると、ビールを排出するボトルをRとして切り替えたり、飲料を1:1で混ぜ合わせるブレンドを選択する等ができます。



## 付属品



# ご使用前に

## ご使用前の準備

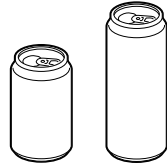
はじめてご使用になるとき、または長期間ご使用していなかったときは、必ずお手入れしてからご使用ください。

お手入れ方法は、11 ページ「お手入れのしかた」をご覧ください。

## 対応している飲料サイズ

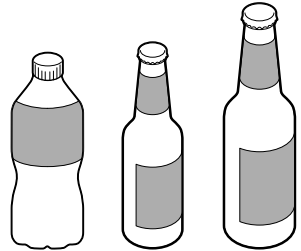
### ■ 飲料缶(500mLサイズ以下)

- ウィジェット方式などの缶の中に固形物が入ってる缶は使用しないでください。うまく吸い込めない場合があります。
- 特殊な形の缶は使用できない場合があります。

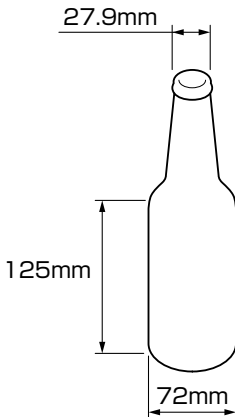


### ■ ペットボトル(500mLサイズ以下) 瓶(ビール中瓶以下)

- 特殊な形のペットボトル、瓶は使用できない場合があります。



### ■ 本体に入る飲料のサイズ



### ⚠ 注意

- 本製品は飲料専用です。飲料ではない液体には使用しない。故障の原因となります。
- 固形物が入っている飲料、半固形物、粘度の高い飲料、油分の多い液体は使用しない。故障の原因となります。

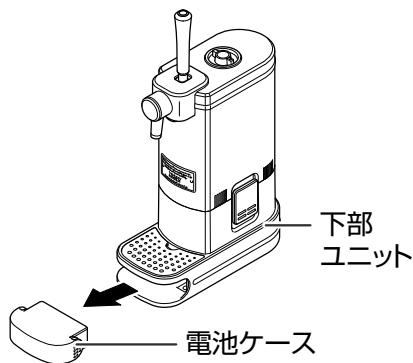
# 電池の入れかた・交換のしかた

## ⚠ 注意

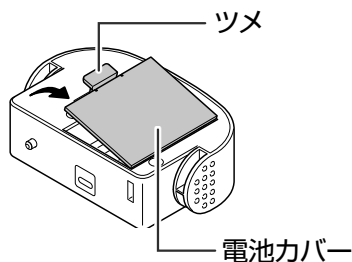
- 電池の⊕⊖極を正しく、新旧の電池や種類の違う電池をまぜて使用しない。発熱や液漏れ、破裂などによる本体の破損やけがの原因となります。
- 長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしておく。電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。
- 使い切った電池はすぐに取りはずす。そのまま放置すると、発熱、破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。

単3形アルカリ乾電池3本（別売）をご用意いただき、以下の手順で取り付けてください。

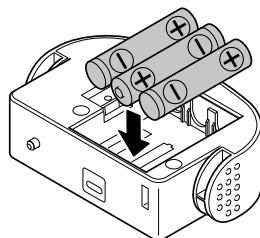
- 1** 電池ケースを取りはずす。  
電池ケースを下部ユニットから手前に引き出します。



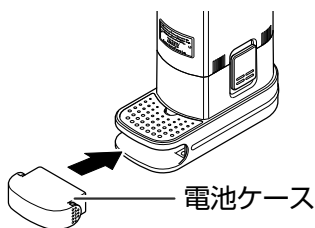
- 2** 電池カバーを取りはずす。  
電池カバーのツメを押して引き上げ、取りはずします。



- 3** 単3形アルカリ乾電池3本（別売）を、電池ケースに示されている⊕⊖に合わせて取り付ける。



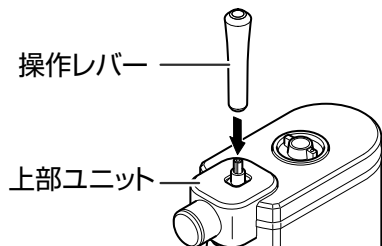
- 4** 電池カバーを元のように取り付け、電池ケースを取り付ける。  
電池ケースを取り付ける際は、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



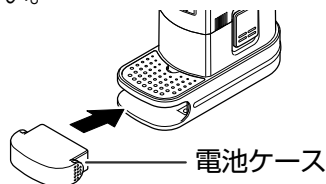
# 使いかた

## 操作レバー、電池の取り付け

- 1** 操作レバーを上部ユニットへ取り付け。

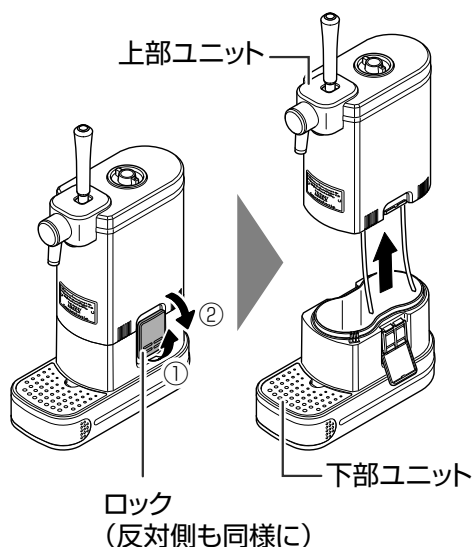


- 2** 電池を取り付ける。  
詳しくは、7ページ「電池の入れかた・交換のしかた」をご覧ください。



## 飲料のセット

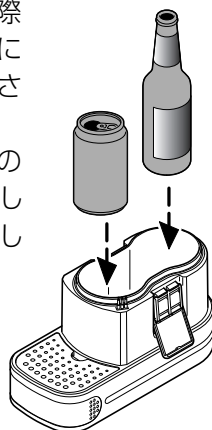
- 3** 左右のロックをはずし、上部ユニットを下部ユニットから取りはずす。



- 4** 缶や瓶、ペットボトルなどの飲料を下部ユニットへセットする。

飲料をセットする際は、飲料の蓋を先に開けて行ってください。

※缶の注ぎ口や瓶の蓋などでケガをしないように注意してください。



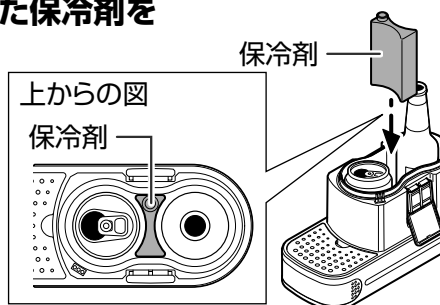
本製品は飲料専用です。飲料ではない液体は使用しないでください。また、固形物が入っている飲料、半固形物、粘度の高い飲料、油分の多い液体は使用しないでください。

- ウィジェット方式などの缶の中に固形物が入ってる缶は使用しないでください。うまく吸い込めない場合があります。



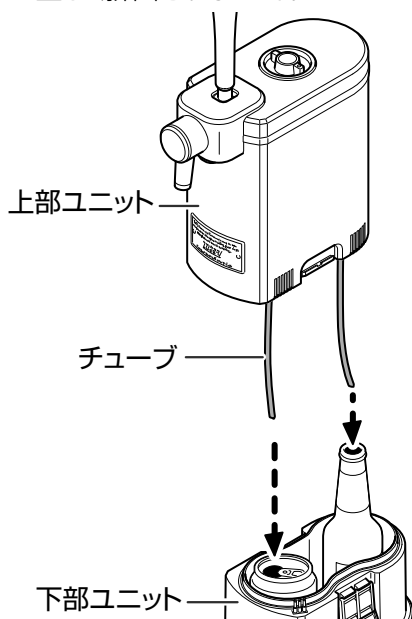
## 5 必要に応じて、冷凍庫で冷やした保冷剤を下部ユニットにセットする。

保冷剤は冷えた飲料を保冷するために使用します。飲料自体を冷やす効果はありません。



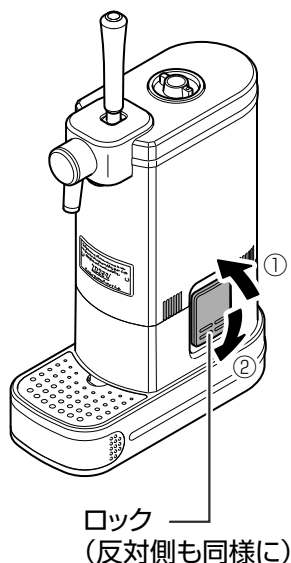
## 6 上部ユニットから伸びているチューブの先端をセットした飲料の注ぎ口にそれぞれまっすぐに差し込み、上部ユニットを下部ユニットへ取り付ける。

上部ユニットを取り付ける際は、チューブが飲料の中で曲がらずに下まで到達しているかを確認してください。きちんと挿入されないと、最後まで正しく排出されません。



## 7 左右のロックを同時にかける。

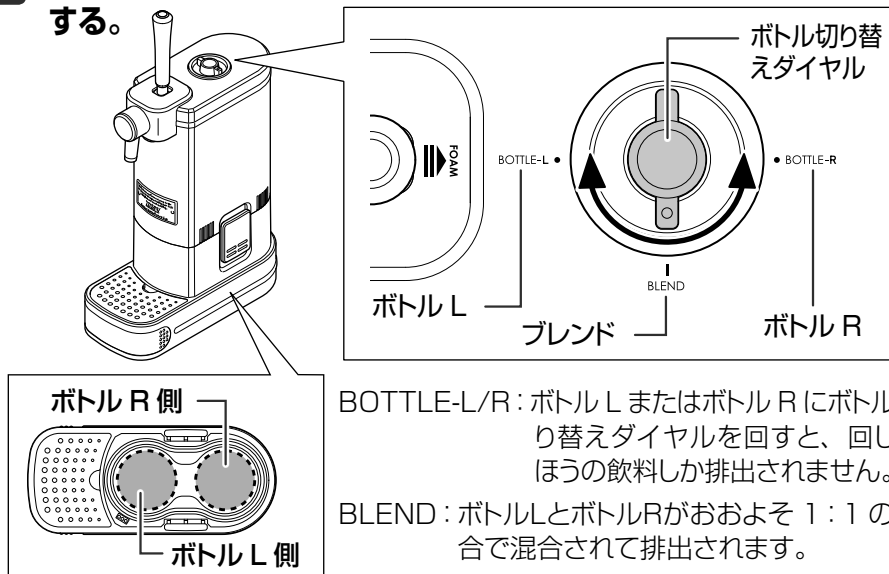
※ロックする際は、左右同時に行ってください。同時に行わないと、うまく閉まらない場合があります。



# 使いかた (続き)

## ビアカクテルの注ぎかた

- 8** 上部ユニットにあるボトル切り替えダイヤルで排出するボトルを変更する。



BOTTLE-L/R: ボトル L または ボトル R にボトル切り替えダイヤルを回すと、回したほうの飲料しか排出されません。  
BLEND: ボトル L と ボトル R が おおよそ 1 : 1 の割合で混合されて排出されます。

- 9** 操作レバーを使ってグラスに注ぐ。

- 操作レバーをゆっくり手前に倒すと、液体が出ます。
  - 操作レバーをゆっくり奥に倒すと、泡が出ます。
- ※ 泡が生成できるのはビールとビールに類する飲料のみです。
- セットされたどちらかが空になると、それ以上排出されなくなります。排出されなくなった場合は操作を停止し、飲料を交換してください。



- 飲料が少なくなって排出されにくくなると、注ぎ口からポコポコと音がして、飲料のしぶきが飛びます。しぶきが飛び出し始めたらすぐに操作レバーを離してください。
- 使い始めは本体内部が温かいため、ビールが温まり、泡が多く出る場合があります。
- 操作レバーには無理な力を加えず、手前側、奥側以外には倒さないでください。
- 缶や瓶、ペットボトルなどの飲料をセットしたあとは、製品を持ち上げたり、傾けたり、振ったり、倒したりしないでください。
- 水平な場所でご使用ください。
- ビールに混ぜる飲料によっては、BLEND 使用時に泡が多く出たり、泡があまり出なくなることがあります。
- 2本の飲料をセットして、BLEND で混ぜ合わせて使用したとき、片方の飲料が残る場合がありますが、故障ではありません。
- グラスはきれいに洗って、自然乾燥後によく冷やしたものをお使いください。
- グラスを必ず手に持って飲料を注いでください。本体にグラスを置いて注がないでください。

# お手入れのしかた

## ⚠ 警告

- 本製品は防水ではありません。本体を水に浸さない。故障・火災・感電の原因となります。
- お手入れのときは、シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤などを使用しない。変色・変形・感電・故障の原因となります。
- お手入れする際は、必ず電池を取りはずす。感電や故障の原因となります。

## ⚠ 注意

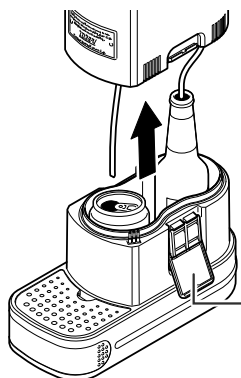
- 使用後は必ずお手入れを行い、内部に使用済みの缶や瓶などを入れたままにしない。そのまま放置すると、カビや汚れが本体に付着し、使用できなくなります。
- 長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしておく。電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。
- 本製品を移動・運搬する場合は、内部に缶や瓶などを入れたまま行わない。事故・けが・故障の原因となります。

## 使用した飲料の取り出しかた

### 1 左右のロックをはずし、上部ユニットを下部ユニットから取りはずす。

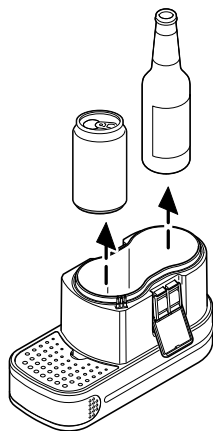
※上部ユニットを勢いよく取りはずすとチューブが缶の口に引っかかり、缶ごと引き上げてしまう場合があります。

※チューブを缶や瓶の口から抜き出す際、液体が飛び散る可能性があります。



ロックをはずす  
(反対側も同様に)

### 2 缶や瓶、ペットボトルなどの飲料を取り出す。



同量の飲料を 1:1 の混合率で使用しても、片方が先になくなることがあります。

## ⚠ 注意

- お手入れ後は十分に乾燥させる。水分が残っているとカビなどの原因となります。
- 本体を水に浸したり、水をかけたりしてぬらさない。ショート・感電・火災の原因となります。

# お手入れのしかた (続き)

- お願い**
- 研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシ、塩素系漂白剤などを使用しないでください。  
傷がついたり、変色したりする原因となります。
  - 食器洗浄機や食器乾燥機などは使わないでください。  
変色・変形・劣化や破損などの原因となります。

## 本体内部のお手入れ

### 上部ユニット・下部ユニットの内側 / 外側

ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたした後、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。上部ユニットの内側も必ず拭き取ってください。

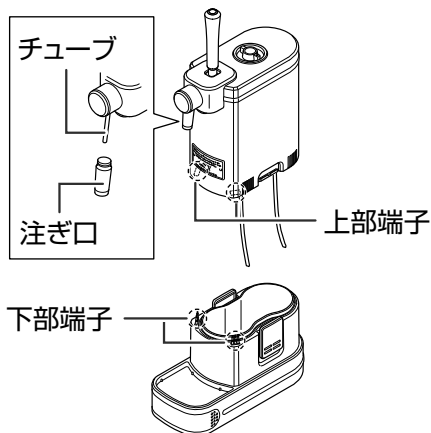


**注意**

上部ユニット、下部ユニットとも水に浸さない。  
故障の原因となります。

上部端子・下部端子がビールなどの飲料で汚れた場合は、水道水にぬらしてから固く絞ったふきんで優しく拭き取ってください。

端子に着いた汚れがふきんで取りづらい場合は、水に軽く湿らせた歯ブラシなどで優しく磨いて取り除いてください。



- 注ぎ口をはずして掃除してください。
- チューブの汚れを拭き取ってください。

### チューブ外側

右図の水洗いと指定されたチューブ部分は、水でよく洗い、乾かします。それ以外の「拭き取り」と記載されたチューブの上部部分は、ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたした後、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。上部ユニットの内側も必ず拭き取ってください。

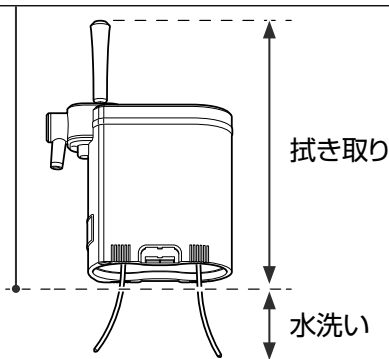
※ 上部ユニットの内部には電子部品が取り付けられていますので、チューブ以外の箇所に水が触れないように注意してください。



**注意**

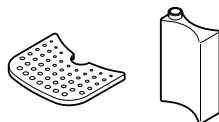
チューブを強く引っ張らない。  
破損の原因となります。

この線より上の箇所は、ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたした後、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。



## トレイ / 保冷剤

食器用洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よく乾かします。



## チューブ内部の洗浄方法

- 使用後は必ずチューブ内部の洗浄を行う。

カビ・異臭の原因となります。

- 洗浄には常温の水道水を使用する。

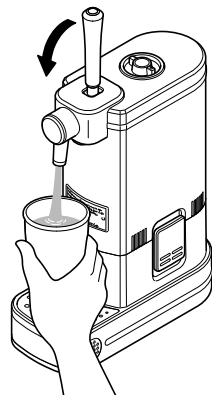
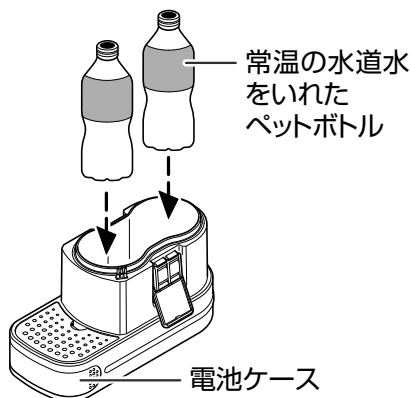
40℃以上の高温のお湯は使用しないでください。

- 1 よく洗った500mLのペットボトルに常温の水道水をいれたものを2本用意し、本体にセットする。

セット方法は、8 ページ「飲料のセット」を参考にご覧ください。

- 2 本体を動作させ、水道水を排出させる。

排出方法は、10 ページ「ビアカクテルの注ぎかた」を参考にご覧ください。



- 3 上記手順の1～2を2～3回実施し、透明でにおいのない水が排出されるまで繰り返す。

初めて使用するとき、長期間使用せずに再開するとき、においが気になるときなどは、ペットボトルに水 500mL と重曹 10g をいれて、よく溶かしたものをセットして、空になるまで排出することを 3 回程度繰り返して下さい。その後、本体内部の清掃として、水道水を入れたペットボトルをセットして、3 回程度同様に排出させてください。

1 ヶ月程度使ったときにも、重曹を使ったお手入れをおすすめします。

# お手入れのしかた (続き)

## 保管のしかた

- 1 本体のお手入れ後、十分に本体を乾燥させ、完全に水気がないことを確認する。**  
飲料の汚れや水気が残っていると、カビや故障の原因となります。
- 2 その後、電池を抜き、保管する。**  
必ず電池を抜いてから保管してください。液漏れの原因となります。

## 故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
飲料が出ない、 飲料の出が悪い	電池の残量が少ない。	電池を全て新しいものに変更してください。 → 7 ページ
	電池ケースが正しく 接続されていない。	電池ケースをカチッと音がするまで差し込んでください。→ 7 ページ
	上部ユニットと下部ユニットが 正しくセットされていない。	上部ユニットと下部ユニットを再度取り付けてください。左右のロックを同時に閉めるようにしてください。→ 8 ページ
	上部端子・下部端子が汚れている。	上部端子・下部端子をお手入れをしてください。→ 12 ページ
	チューブが曲がっている。	本体内部のチューブが折り曲げられていないか確認してください。缶や瓶などの中でも曲がってしまうことがあり、その時は最後まで排出できない場合があります。→ 8 ページ
	固形物や半固形物、粘度が高い飲料を使用している。	固形物や半固形物、粘度が高い飲料は内部で詰まりを引き起こす可能性がありますので、使用しないでください。
	内部が汚れている。	使用後に掃除をせずに放置すると、本体内部の飲料経路に汚れが沈着することがあります。40℃以下のお湯や重曹入の水などで清掃してください。→ 13 ページ
	飲料を 1 本しかセットしていない。	BLEND を選択したり、間違った方のボトルを選択していると、排出されません。2 本ともセットする、正しいボトルを選択する等を行ってください。→ 8 ページ
	2 本セットしたうちの 1 本が空になっている。	2 本のうち、1 本が空になると、飲料を排出することができなくなります。2 本とも、同量の状態でセットしてください。

# 故障かなと思ったら (続き)

こんなとき	原因	対処方法
飲料から異臭や変な味がする	内部が汚れている	使用後に掃除をせずに放置すると、本体内部の飲料経路に汚れが沈着することがあります。40℃以下のお湯や重曹入の水などで清掃してください。→13ページ
ビールの泡がきれいに出来ない	電池の残量が少ない。	電池を全て新しいものに変更してください。→7ページ
	グラスが汚れている、ぬれている。	きれいに洗ってよく乾かしたグラスをお使いください。
	ビールが冷えずぎている。	冷えずぎたビールは泡が出にくい場合があります。夏なら4～6℃、冬なら6～8℃が目安です。
動作時に異音がる	炭酸が含まれてない飲料と混合している。	炭酸が含まれていない飲料と混ぜると、泡の量が減ることがあります。
	チューブが曲がっている。	本体内部のチューブが折り曲げられていないか確認してください。→8ページ
	固形物や半固形物、粘度が高い飲料を使用している。	固形物や半固形物、粘度が高い飲料は内部で詰まりを引き起こす可能性がありますので、使用しないでください。
ビールの泡ばかり出る	内部が汚れている。	使用後に掃除をせずに放置すると、本体内部の飲料経路に汚れが沈着することがあります。お湯や重曹入の水などで清掃してください。→13ページ
	ビールが十分に冷えていない。	冷えていないビールは泡が多く発生します。よく冷やしてからご使用ください。
	グラスを傾けて、グラスの壁に沿うように注いでいない。	ビールをグラスに垂直にそそぐと、ビールが勢いよく泡立ってしまいます。注ぎ口とグラスを接触させて、グラスの壁に沿うようにやさしくレバーを操作してください。
2本の飲料のうち、片方の飲料が最後まで排出されない	本体内部が温かい。	本体内部が温かいと、ビールが温まり、泡が多くなります。冷えたビールを使用していると、泡の量も減少します。
	2本の飲料をセットして、BLENDで混ぜ合わせて使用したとき、片方の飲料が残る場合がありますが、故障ではありません。	

## お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。  
受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社ドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合は正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

# 製品仕様

品名	Toffy ビアカクテルサーバー
品番	K-BE1
本体寸法	約 110(W) × 425(H) × 255(D)mm (操作レバー含む)
重量	約 1,050g (電池・保冷剤含まず)
電源	単 3 形アルカリ乾電池 × 3 本 (別売)
対応飲料サイズ**	500mL 以下の飲料缶、ビール中瓶以下の瓶、500mL 以下のペットボトル
主な材質	ABS 樹脂
生産国	中国
付属品	保冷剤 × 1、ユーザーズガイド (保証書含む)

※ 特殊な形状のものは入らない場合があります。

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ 「Toffy」は (株) ラドンナ、(株) キングジムの登録商標です。